令和６年第５回八雲町議会臨時会会議録

令和６年１０月３０日

○議事日程

日程第　１　　会議録署名議員の指名

日程第　２　　会期の決定

日程第　３　　議案第　１　号　令和６年度八雲町一般会計補正予算（第９号）

日程第　４　　承認第　１　号　専決処分の承認を求めることについて

○出席議員（１２名）

	１番	赤　井　睦　美　君		２番	佐　藤　智　子　君
	３番	横　田　喜世志　君		４番	大久保　建　一　君
	５番	関　口　正　博　君		６番	宮　本　雅　晴　君
	８番	三　澤　公　雄　君		１０番	安　藤　辰　行　君
	１１番	斎　藤　　　實　君		１２番	能登谷　正　人　君
副議長	１３番	黒　島　竹　満　君	議　長	１４番	千　葉　　　隆　君

○欠席議員（２名）

７番	倉　地　清　子　君	９番	牧　野　　　仁　君

○出席説明員

町長	岩村克詔君	副町長	成田耕治君
総務課長 併選挙管理委員会事務局長	竹内友身君	財務課長	川崎芳則君
政策推進課参事	戸田淳君	危機対策課長	田中智貴君
教育長	土井寿彦君	学校教育課長 兼学校給食センター長	三坂亮司君
学校教育課参事	池田忠寛君	社会教育課長 兼図書館長 郷土資料館長 町史編さん室長	佐藤真理子君
体育課長	伊藤勝君		
監査委員	千田浩文君		
総合病院事務長	竹内伸大君	総合病院庶務課長	長谷川信義君
総合病院医事課長	加藤貴久君	総合病院地域医療連携課長	佐々木裕一君
消防長	堤口信君		

【熊石総合支所・熊石教育事務所・熊石消防署・熊石国保病院】

熊石総合支所長 地域振興課長	田村春夫君	地域振興課参事	小笠原一信君

○出席事務局職員

事務局長 併監査委員事務局長	野口義人君	併議会事務局次長 監査委員事務局次長	成田真介君
庶務係長 併監査委員事務局監査係	千代貴大君		

〔開会　午前１０時００分〕

◎　開会・開議宣告

○議長（千葉　隆君）　おはようございます。

本日をもって、第５回臨時会が招集されました。出席ご苦労様です。

ただいまの出席議員は 12 名です。

よって、定足数に達しておりますので、本日の会議は成立いたしました。

これより令和６年 10 月 30 日招集、八雲町議会第５回臨時会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

日程に入る前に、議長より諸般の報告をいたします。

◎　諸般の報告

○議長（千葉　隆君）　監査委員から、８月分と、９月分の例月現金出納検査の報告書の提出がございました。

報告書の提出通知は、お手元に配付のとおりであります。

詳しいことにつきましては、事務局に保管してあります関係書類を、必要に応じ、ご覧いただきたいと存じます。

次に、議長の日程行動関係でありますが、千歳市において、９月 15 日に千歳のまちの航空祭が開催され、出席してまいりました。

次に、議会関係でありますが、10 月 10 日に北斗市において、渡島・檜山管内市町議会議員研修会が開催され、議長及び議員６名が参加いたしました。

また、総務経済常任委員会、文教厚生常任委員会から、９月 24 日付で八雲町の防災対策の強化、防災体制の整備を図ることを目的に、福島県いわき市、宮城県亘理町での視察調査を実施するため、会議規則第 72 条の規定により、委員派遣承認要求書が提出されましたので、議長により承認いたしました。

視察は、10 月 15 日及び 16 日に実施され、議長及び委員８名が参加しております。

10 月 24 日には、広尾町議会より、産業常任委員会及び関係職員の皆さま７名が、サーモン養殖事業について視察研修をするため来町され、議長及び関係課職員が対応いたしました。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎　日程第１　会議録署名議員の指名

○議長（千葉　隆君）　日程第１、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員に、佐藤智子さんと三澤公雄君を指名いたします。

◎　日程第２　会期の決定

○議長（千葉　隆君）　日程第２、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期を、本日１日とすることに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（千葉　隆君）　ご異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日１日と決定いたしました。

◎　諸般の報告

○議長（千葉　隆君）　これより、局長に諸般の報告をさせます。

○議会事務局長（野口義人君）　おはようございます。

ご報告いたします。

本臨時会に対し、町長から提出された案件は、既に配付しております議案１件及び承認１件でございます。

これら議案等説明のため、町長、監査委員及び、あらかじめ委任又は嘱託を受けた説明員の出席を求めております。

本日の会議に牧野仁議員欠席、倉地清子議員欠席する旨の届け出がございます。以上でございます。

◎　日程第３　議案第１号

○議長（千葉　隆君）　日程第３　議案第１号、令和６年度八雲町一般会計補正予算第９号を議題といたします。提出者の説明を求めます。

（何か言う声あり）

○議長（千葉　隆君）　暫時休憩いたします。

休憩　午前１０時０５分

再開　午前１０時０５分

○議長（千葉　隆君）　再開いたします。

○財務課長（川崎芳則君）　議長、財務課長。

○議長（千葉　隆君）　財務課長。

○財務課長（川崎芳則君）　おはようございます。

議案第１号、令和６年度八雲町一般会計補正予算第９号について、ご説明いたします。議案書１ページをお願いいたします。

このたびの補正は、歳入歳出予算及び地方債の補正であります。

歳入歳出予算の補正は、歳入歳出それぞれに 6,032 万４千円を追加し、歳入歳出予算の総額を 171 億 7,359 万５千円にしようとするものであります。

それでは、事項別明細書により歳出からご説明いたします。

議案書６ページ下段をお願いいたします。

11 款、災害復旧費、１項、公共土木施設災害復旧費、２目、現年度災害復旧費 6,032 万

４千円の追加は、先の７月 28 日から 29 日にかけて降り続いた大雨により、被災を受けた公共土木施設において、国の災害復旧事業の適用を要望していたところ 10 月１日に国の査定が終了し、その工事内容が確定されたことから予算補正し、道路の復旧工事を施工しようとするものであり、工事の概要は、熊石地区の道路、町道相沼内川沿線１箇所の道路護岸決壊の復旧で、工事請負費を追加しようとするものであります。

また、先の令和６年８月２日、専決処分により承認をいただきました令和６年一般会計補正予算第５号による公共土木施設災害復旧調査設計業務委託料 484 万円について、補助事業の採択が不透明でありましたが、国の査定により補助金８割相当額 387 万２千円が認められたため、財源調整を行うものであります。

以上、補正する歳出の合計は、6,032 万４千円の追加であります。

続いて歳入であります。同じく議案書６ページ上段をお願いいたします。

15 款、国庫支出金、１項、国庫負担金、３目、災害復旧費国庫負担金 5,128 万６千円の追加は、１節、公共土木施設災害復旧費負担金で、災害復旧事業に対する国の負担金であり、対象事業費の８割相当の額であります。

20 款、１項、１目繰越金６万２千円は、前年度繰越金で、先程歳出において、ご説明しました補助事業の採択に伴う財源調整よる減額計上であります。

22 款、１項町債、８目災害復旧事業債 910 万円の追加は、災害復旧事業費に対応するもので、公共土木施設災害復旧事業債であります。

以上、補正する歳入の合計は、歳出と同額の 6,032 万４千円の追加であります。

次に地方債の補正であります。議案書３ページをお願いいたします。

第２表地方債の補正は、変更として、災害復旧事業であり、地方債の限度額の合計を 10 億 8,890 万円から 10 億 9,800 万円に変更しようとするものであります。

以上で、議案第３号、令和６年度八雲町一般会計補正予算第９号の説明といたします。よろしくお願いいたします。

○議長（千葉　隆君）　説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（千葉　隆君）　質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論はございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（千葉　隆君）　討論なしと認めます。

これより直ちに本案を採決いたします。お諮りいたします。本案を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○議長（千葉　隆君）　ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決することに決定いたしました。

◎　日程第４　承認第１号

○議長（千葉　隆君）　日程第４、承認第１号、専決処分の承認を求めることについてを議題といたします。

本件は、令和６年度、八雲町一般会計補正予算第８号を専決処分したことに対する承認でございます。提出者の説明を求めます。

○財務課長（川崎芳則君）　議長、財務課長。

○議長（千葉　隆君）　財務課長。

○財務課長（川崎芳則君）　承認第１号専決処分の承認を求めることについてご説明いたします。

議案書９ページ及び10ページをお願いいたします。

本件は、地方自治法第179条第１項の規定により、令和６年度八雲町一般会計補正予算第８号について、令和６年９月30日、専決処分をいたしましたので、同条第３項の規定により、承認を求めるものであります。

補正予算第８号は令和６年９月30日、石破自民党総裁から衆議院の解散表明があり、同日付けで総務省から総選挙の執行について、10月15日公示、10月27日投票の日程で行われる見込みとの通知を受け、選挙事務の執行に係る予算の確保に急を要したことから、同日の令和６年９月30日付で専決処分いたしましたので、ご理解をお願い申し上げます。

それでは、令和６年度八雲町一般会計補正予算第８号について、ご説明いたします。

議案書11ページをお願いいたします。

このたびの補正は、歳入歳出予算の補正であります。

歳入歳出予算の補正は、歳入歳出それぞれに1,923万円を追加し、歳入歳出予算の総額を171億1,327万１千円にしたもので、詳細について、事項別明細書により歳出からご説明いたします。

議案書の17ページをお願いいたします。

２款総務費、４項選挙費、２目衆議院議員選挙費1,923万円の追加は、第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査に係る経費で、１節報酬から17節備品購入費まで各節に計上したものであり、補正する歳出の合計は、同額の1,923万円であります。

続いて歳入であります。

議案書15ページをお願いいたします。

16款道支出金、３項委託金、１目総務費委託金1,859万４千円の追加は、歳出でご説明しました衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る委託金の計上であります。

20款、１項、１目繰越金63万６千円の追加は、前年度繰越金で、歳出に対応した計上であります。

補正する歳入の合計は、歳出と同額の1,923万円の追加であります。

以上で、承認第１号令和６年度八雲町一般会計補正予算第８号の説明といたします。よろしくお願いします。

○議長（千葉　隆君）　説明が終わりました。これより質疑に入ります。
質疑はございませんか。
○８番（三澤公雄君）　議長、三澤。
○議長（千葉　隆君）　三澤君。
○８番（三澤公雄君）　今回の選挙、私は期日前投票で早々に済ませたんですが、期日前投票後半になったときに、ラジオ番組で、とあることを耳にしました。視覚障がい者が期日前投票に向かったときに、点字での掲示、いろいろな案内がなかったということで、立会人や職員たちが私が読み上げるということで対応しようとしたんですが、それは嫌だということの一つ、一悶着というか、そういうことがラジオで聞いたんです。じゃあ八雲の場合はそういうことがなかったのか、つまり投票する人の権利を奪うような今回の総選挙だったのかというのが、もしあったなら、しっかり国にも、そういうことを報告しないといけないし、町民にも今回、八雲でどういうことが起こったのかということが、もしあったなら詳らかにする必要があると思うんですが、八雲では今回の投票において何か不都合な点がございましたか。
○選挙管理委員会事務局長（竹内友身君）　議長、選挙管理委員会事務局長。
○議長（千葉　隆君）　選挙管理委員会事務局長。
○選挙管理委員会事務局長（竹内友身君）　ただいまの三澤議員の投票に関する権利を奪う部分のお話だと思います。前段のですね、点字に関する投票の部分ですけれども、おそらくニュース、ラジオの中ではですね、点字投票に来た方が、いわゆる一般的にいう氏名掲示だと思うんですね、候補者の名前や政党名書いたものが点字のもので配布されるんです。それはあくまでも国政選挙であれば道選管のほうから送られてくるものでございます。
今回の選挙にあたっても解散から18日間の間の短い選挙期間ということで、おそらく準備期間が足りなかったということが原因だと思うんですけれども、点字投票の氏名掲示が、おそらくどこの選管にも公示に間に合わせて配布されてないはずなんです。うちの町に来たのも10月21日か22日あたりだったんですね。ですので、もしその前に点字投票したいという方が来たら、申し訳ありませんが、うちもそういったものが道選管から来ていないので、今ニュースでお話が合ったような対応をさせていただいたと思います。
幸いなことに、こういった事案が今うちにはなかったんですが、もし仮に同じような点字投票したいという方がお越しになった場合には、そういったものが準備されていないので別な方法でというふうに対処したと考えられます。
あと今回の選挙を通じて、何か不都合なり困ったことはなかったかというようなお話かと思いますが、やはりですね、これ常々、議会でも話題になってございます、三澤議員からも令和３年の確か第４回の定例会だったと思いますが、投票立会人の負担軽減確保という部分でございます。
今回の選挙を通じても、やはり有権者数が少ない投票所の立会人になっていただいた方から、この地域では立会人を出すのが厳しいという声を聴いております。八雲町の場合、登録制ということで、いつでも立会人のほうを登録制度ということで導入しております。

現在27人登録されてございますので、選挙があれば、そういった方にお声がけしてやっていただくんですが、やはり有権者数が少ないところに関してはですね、そういった投票所を一般的に用意するというよりも、移動期日前のやり方でもいいんじゃないかというお声もですね、立会人の方からいただいたというお話を聞きました。ですので今、上八雲しかやっていませんが、こういった移動期日前で有権者数が少ないところはですね、そういった対応で今後、考えていきたいと思いますし、いわゆる障害を持った方、たとえば車いすの方々もいらっしゃれば、そういったこともできれば、どこか地域で場所を決めてお伺いするということも可能かと思いますので、そういった方向で進めていきたいなと考えてございます。以上でございます。

○８番（三澤公雄君）　議長、三澤。

○議長（千葉　隆君）　三澤君。

○８番（三澤公雄君）　答弁の中に八雲町で解決できること、八雲町だけでは解決できないことが挙げられたと思いますが、八雲町で解決できることに関しては、担当の常任委員会とも、これからも意見交換しながら、より良く投票率が上がる方法を、僕も一人の議員として一緒に考えていきたいと思います。

あと、八雲町だけではどうしようもないことに関しては、行政のほうから国に、こういった不都合な点があったという、もしくは懸念される点があるということは、報告するかたちはできるんでしょうか。それとも手段がなくて、また議会も、国にものを言う仕組みがあるので、そういったことをやらないといけないのか、まずは行政のほうで、そういった声を伝えられるのか確認します。

○選挙管理委員会事務局長（竹内友身君）　議長、選挙管理委員会事務局長。

○議長（千葉　隆君）　選挙管理委員会事務局長。

○選挙管理委員会事務局長（竹内友身君）　国政選挙なり、執行したあとには、こういった問題といいますか、そういったものを聞き取りというか、そういった調査も来ますので、そういった点で上げていくことは可能ですので、機会があるごとに、選挙のたびに何か気になる点を挙げていけるかたちはありますので、今回はそういうので報告したいと思います。

○議長（千葉　隆君）　ほかにございませんか。

（「なし」という声あり）

○議長（千葉　隆君）　質疑終結と認めます。

◎　閉会宣告

○議長（千葉　隆君）　これをもちまして、本臨時会に付議された案件は、すべて議了いたしました。

よって、令和６年第５回八雲町議会臨時会を閉会いたします。

〔閉会　午前１０時２１分〕